

# 当座新

社開新登所行發  
九五町南町平縣島福  
次 隆 蔭 伊 人行發  
一 港古町濱名小縣島福

刊夕日一十月二十  
一ヶ月 三十錢  
一ヶ月 二錢  
一ヶ月 一錢  
一ヶ月 十錢  
一ヶ月 五錢  
一ヶ月 三錢  
一ヶ月 二錢  
一ヶ月 一錢

時半より第一、第二校庭度バスケケットボール競技規  
に於て開催する豫定である則によつて舉行する、此れ  
が雨天の際に追つて通知するは男女を問はず一校内の教  
師等が日本バスケケットボール協会のチーム組織する  
ボール協同組合、拾一年事、一チーム人員十名以内

### 濱だより

小名濱魚市場調査  
魚名 魚獲高 單 價  
平目 三〇貫 一〇一〇  
ハチマシ 二五貫 五〇〇  
コノハシ 二五貫 五〇〇  
コノハシ 二五貫 五〇〇

### 天氣豫報

今晚 晴れ一時曇り  
明日 晴れ一時曇り  
氣温 七五五十六種三

## 全國方面委員 同情週間實施

### 諸催物を開催して 資金獲得を計る

今春開催された全日本方面講演會展覽會映画會其他演  
委員聯盟地方委員決議に依り各等諸催物を開催して  
つて十二月十日より向ふ一収益を計ると共に地方の實  
週方面事業を一般に普及情に依りては特別の方法を  
徹底せしめ更に方面事業遂行に物品の募集を行ひ施  
行に必要な資金を募集し行主体に於て同情袋を製作  
併せて隣保相扶共存共榮のして適當なる方法に依つて  
實をあげる爲め全国的に同廣く各々に配布し出捐を乞  
情週間に實施する事になつた。配布方法は特別の方法に  
た、本縣に於ても實施する依り大口募集をなす、同情  
様各市町村長宛に通知し目録品は方面事業の遂行に適  
的達成に盡力する事になつた。充分其處分につ  
た、内務省後援のもとに、考慮を拂ふ管  
ンレットを適當に頒布し

探納して戴きたいと金三十 若杉惣吉氏は謙遜して語る  
圓を寄附した事は一介の船  
乗の行爲であるため全町こ  
ぞつて絶讃の聲を浴びせて  
ある、これに刺戟されて續  
々と資産家の寄附申込みが  
有る事だらうと識者間に於  
ては豫想されてゐる。

## 年の瀬に嬉しい話!! 小學校圖書費として 金壹百五拾圓寄附

### 小名濱出身の 出世三兄弟の美譽

右城郡小名濱町中町出身より、出世人物を輩出  
の三兄弟が小學校を卒業した事に對して鼻を高くし  
て幾星霜幼年時代の事を追て感激最早其の志しに報い  
想し、敬へ導してくれたるため児童用参考圖書を買  
老先生は今居るも母校入る答である  
の爲めに、出世して錦を  
故郷に飾り飾り同時に堂  
百五十圓をポンとなげ出し  
小學校圖書費として寄附し  
た。おめでたい話である、  
たい空気を暖めてゐる、  
之れは現在臺灣臺北市の婦  
人團體と社會事業救濟會の  
理事を兼務してゐる立花  
氏大谷大學教授立花氏と福  
岡縣門司中學校校長立花  
の三出世兄弟の美譽である  
西山小名濱小學校校長は、自校は来る拾二月十五日午前九

郡内小學校教員  
籠球卓球大會  
十五日に開催  
を来る十二月十五日午前九  
時より第一小學校講堂  
に於て明治神宮規則により  
の存在は認められないと  
云ふ状態に置かれる、先般  
來上神白の産業道路は一時  
問題化の怖れあつたが、夫  
れも圓滑なる解決を見て本  
田農坂村マツヨ(三)假名は  
末に着手年度内に完成の手  
筈である。講堂は百六十坪  
で玄關は四間と云ふ堂々た

## 此處にも寄附一ツ! 興行純益金を投出す

### 小名の若杉惣吉氏

石城郡小名濱町中町四七一行を買つて人物買出し第  
番地漁師若杉惣吉(三)氏は一回興行を蓋開けし好評を  
船乗りでありながら氣骨が博したのでこれら皆町のお  
あり町政に明るい仁である。この際、この諸掛りを引い  
過小名濱濱城座に於て女純益金を惜げもなく投出  
流浪曲界の人氣者玉川洋子し町基本財産の一部として

## 寺院荒し 窃盜犯人捕る

### 勳八等の在郷軍人

アンベンの世渡り人西白河白に通ずる産業道路が出来  
那信夫郡大字増見生れ大戸の事になつた之れが出来  
猛夫三(勳八等瑞寶章並に上神白へも自動車を買  
從軍記章を持ち立派な帝國見せる事になるであらう  
の在郷軍人でありながら去  
る四月より悪徒の道に入り  
同村大字下新上地馬頭觀音  
堂に忍び入り唐金製鈴(價  
額三圓)を窃取したのを手  
始めに内郷村四ツ倉町等の  
寺院に忍び込み現金二十餘  
圓を窃取或は拾得物を横領  
アンベンの生活をし居りし  
九日夕刻内郷村高坂地内  
を徘徊中平署員に檢査さる  
省明年度補助は三萬五千圓  
縣は臨時縣會を召集して四  
分の一の縣補助を爲すべく  
地元負擔を覺悟して既に起  
債に待つべく準備中である  
沼の様な江名港も改修工事  
に依り面目を一新する事に  
なる。

## 江名港五十萬圓の 改修繼續工事

### 漸く浮べれる

江名町の一部に上神白町が  
ある江名町は漁港に依り生  
計を営む爲め純農たる上神  
白の存在は認められないと  
云ふ状態に置かれる、先般  
來上神白の産業道路は一時  
問題化の怖れあつたが、夫  
れも圓滑なる解決を見て本  
田農坂村マツヨ(三)假名は  
末に着手年度内に完成の手  
筈である。講堂は百六十坪  
で玄關は四間と云ふ堂々た

## 植田小學校に 堂々たる講堂が出来る

### 女野菜行商の 白米盗み

草野村大字下神谷字本根  
田農坂村マツヨ(三)假名は  
末に着手年度内に完成の手  
筈である。講堂は百六十坪  
で玄關は四間と云ふ堂々た

### 珠算競技會に 小名組成績良好

町役場吏員珠算競技會は去  
る七日午後一時から半商業  
學校講堂に於て開かれ出場  
選手三十名の内小名濱長  
瀬三郎氏は四等、馬上達  
雄氏は五等に入選した

### 恩賜郷倉 入庫式

鹿島村には恩賜郷倉が三ツ  
出来た、昨日は大字蔵持  
の郷倉入庫式を舉行され村  
長長瀬長名氏名譽職の参列を得て  
厳肅裡に閉式された。

港の女よ!

客を引く事は彼女達の尊い職業意識かも知れないが異性を見れば全部に『貴男は妾の凡て』と言ふ様な空真剣な顔をしてゐるのを見る時此の女達の拙劣さを程が知れる。商賈だから仕方が無いと言はばそれまで、あるけれどモット高僧にと絶叫したくなる。

濱の女よ! 港の女よ! オンの赤い灯に照らされるお前達のプロフェルよ! 職場を固守する貴女達に予は一掬の同情を禁じ得ない神聖なる職業とは言い得ないかも知れないが職業に忠實なる者! その商賈の何たるを問はず崇高なものであればなり。

汝等よ! よつて徒らに偽の戀を語る勿れ! 戀とは唯一人の異性に捧げる心であればなり。汝等よ! 心して汝と汝の周囲の者達を衛れと大洋は渺々として世界の果てまで續いてゐる、そして永遠に不変だ、人間も永遠不変の真心を以て愛すべきである。千古の老松は腕を差伸して叫掛ける力強く生きよと遊巻く濁流は憐れを去れと怒號してゐる、港の女達よ雄々しく立つて...

廣告の御用は

常磐新聞社



紅燈

小名濱を談ずるには新米のなる子姐さんを知らなければ資格がないと云ふ程有名な小名濱の一名物となつて居る。なる子のパトロンは枚舉に遑ないと云ふた有様だが果して彼女の欲する色男は誰か餘り探索の要も無いが彼女の書く理想は氣の利いた料亭か小名濱第一の旅館の女將として? は想像としても餘り見當違ではあるまい。あつてあつての粹不粹の中を振上げたナル子姐さんあたりになるか、あだかも名僧の心境の如く藝者離れして超然たるものだ。

◆玉川遊りのお若いねいはん方よ、いくら商賈とは言え人の戀しづまる十二時一時時分に街頭進出の客引きはチトレくさいぜ。

開業御知せ  
藝妓置屋 福住  
江名町南町 電話二一〇番  
江名町南町 電話二一〇番  
江名町南町 電話二一〇番

高級紳士服  
江島屋洋服店  
江名町 電話二九〇番

内科外科  
花柳病科  
小兒科  
會田醫院  
院長 會田 小名濱町上横町

池部齒科醫院  
江名町 電話三九九番

寶屋藥舖  
小名濱町古港 電話三九九番

内科 外科  
小兒科  
花柳病科  
平川醫院  
江名町 電話二六六番

煙草と鹽販賣  
鹽屋商店出張所  
小名濱築港大通り 電話一六六番

高等御旅館  
高級御料理  
吉田屋別館  
小名濱海岸 電話一四四番

大衆向御旅館  
平易なる食堂  
吉田屋本店  
小名濱町中島

船具商會  
鹽屋商店  
小名濱町古港二 電話三九九番

急告  
忘年会の宴場にも忘年会より御歸の際も忘年会の御仕出しも松の壽し 驛前の存在 御記憶願ひます 必ず御満足を得られるサービスに自信があります

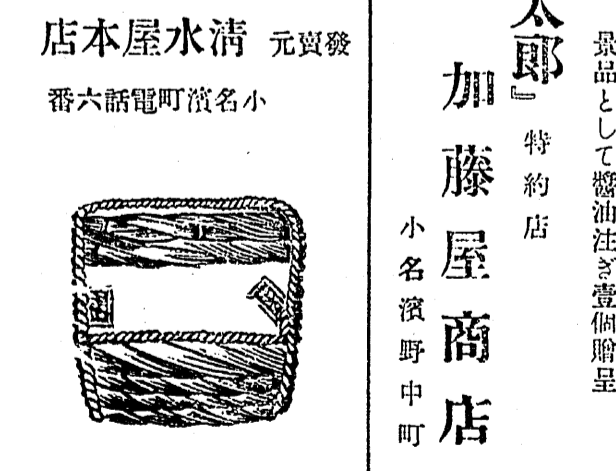
船具商會 鹽屋商店  
鹽屋商店 電話三九九番  
鹽屋商店出張所 電話一六六番

銘酒 勝太郎  
特約披露大賣出し  
勝太郎 特約店  
加藤屋商店  
小名濱町中島

銘酒 勝太郎  
特約披露大賣出し  
勝太郎 特約店  
加藤屋商店  
小名濱町中島

銘酒 勝太郎  
特約披露大賣出し  
勝太郎 特約店  
加藤屋商店  
小名濱町中島

銘酒 勝太郎  
特約披露大賣出し  
勝太郎 特約店  
加藤屋商店  
小名濱町中島



清世酒

清世酒  
店本屋水清 元賣發  
番六話電町濱名小